

2018年7月9日

各位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道二十一世紀総合研究所

「北洋 SDGs 推進ファンド」の第一号出資先について

株式会社北洋銀行、株式会社北海道二十一世紀総合研究所が連携し 2018 年 6 月に設立しました「北洋^{エスディーズ}SDGs 推進ファンド（北洋 SDGs 推進投資事業有限責任組合）」にて、北大発認定ベンチャー企業のメディカルフォトニクス株式会社様（本社：札幌市 代表：飯永 一也）と、株式会社ポーラスター・スペース様（本社：札幌市 代表：中村 隆洋）を第一号出資先としました。

メディカルフォトニクス株式会社は、北海道大学の技術に着想を得て、採血を不要とした血中脂質計測器の開発製造に取り組む事業者です。現在の採血を必要とする脂質計測は、ピンポイントのタイミングによる検査によるため異常値の見逃しや病気の予見が出来ないといったケースも考えられますが、当社が開発する計測器は採血が不要なため、随時計測が可能となります。

病気となる前の「予防医療」に利用されることが想定され、医療費削減に繋がる意義の高い事業である点を評価し、出資を決定しました。

株式会社ポーラスター・スペースは、北海道大学が有する超高精度スペクトル計測技術を利用し、農業等の課題解決に取り組む事業者です。当社の超高精度スペクトルデータを解析し、ユーザーに提供することで、植物の生育状況や地上の熱環境、土壌や作物の性質など様々な情報をいち早く見つけることが可能となり、作物の病変の早期発見や施肥の最適化による農作物の収量増加などが可能となります。

現代農業が抱える課題解決に繋がる意義の高い事業である点を評価し、出資を決定しました。

なお、今回の出資決定にあたっては、日本政策金融公庫と連携して対応を進め、日本政策金融公庫が資本金ローンで融資を行い、官民協調して当社の資金面を支援します。

「北洋 SDGs 推進ファンド」は、SDGs（＝持続可能な開発目標）のコンセプトに合致する道内中小企業を投資対象とし、資金の提供を通じて地域企業が抱える課題を解決し、地域経済の活性化と北海道の持続可能な発展に貢献することを目的としています。

以上

1.会社概要

メディカルフォトニクス株式会社様 会社概要

- 本社所在地 札幌市北区北 21 条西 12 丁目 コラボ北海道
- 代表者 代表取締役 飯永 一也
- 設立年月日 2015 年 2 月 18 日
- 事業内容 採血を不要とした血中脂質計測器の製造販売事業

株式会社ポーラスター・スペース様 会社概要

- 本社所在地 札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 2 番地 2 札幌センタービル 14 階
- 代表者 代表取締役 中村 隆洋
- 設立年月日 2017 年 4 月 20 日
- 事業内容 超高精度スペクトル計測による農業課題解決型事業

2.ファンド概要

名称	北洋 SDGs 推進ファンド (北洋 SDGs 推進投資事業有限責任組合)
ファンド総額	5 億円
組合員構成	株式会社北洋銀行 株式会社北海道二十一世紀総合研究所
設立日	2018 年 6 月 20 日(水)
存続期間	設立日より 10 年間
業務運営者	株式会社北海道二十一世紀総合研究所

3.スキーム図

